



絆LVカンストしたので
師匠にお願い事してみた
(もちろんエロいこと)

人理修復を成し遂げた
勇者様もやはり男の子というわけか

にゃ

にゃ

むいーい♡

よろしい
素敵なおエスコートを期待するよ
我が弟子♡



（まずい、間近で見ると理性がつ……）

いちが

ぺちゃ

ひやつ！
お、おい！いきなり何てところを
責めるのだ君は！

（っ！！可愛過ぎだろしsy……）

舌先で撫で、時に突く度に愛らしく
ひくつき悶える窄まりを前に少年は思考を放棄した



。。。おーい我が弟子い
君が尻穴にご執心の変態的趣向の持ち主なのは理解できたのだが。。。

ぬちや

ぬちや

まさかとは思うがそつちに入れるのは流石に。。。

師匠、ホワイダニット。。。

このようなスケベ穴を前にして

どうして自己を律することが叶いましょう

!!!!!!



痛っ、っああああああああ
待っ、あっ、ぐっああああ！

気が付けば俺は彼女の菊座を蹂躪していた

ズ
↑
↑

ズ
↑
↑

引きちぎらんばかりの肉輪の締め付け
招かざるものを排除せんばかりの粘膜の摩擦
そしてこれらを粘性に包み込む腸液が俺の
肉棒を何度も舐めあげる
彼女の嗚咽、悲痛な表情さえも今の俺を楽しませる
スパイスでしかなかった



どれ程の間こうしていたか、終わりは唐突にやってきた

ぐんぐん
びゅるるる

ありつたけの欲望の波を彼女の最も汚い穴に
注いでやる。何度も、なんども、ナンドモ
生命の種、尊き無数の可能性を不浄の揺り籠に
叩きつける。なんと罪深い



ちのこのおつ立てながら散っていた生命へ己が業を噛みしめていたところで
事の重大さを認識してくる。THE 賢者モード

とろよ...

目の前に広がる虚空、きつと俺の
懺悔を受け入れてくれるはずだ

流れ落ちる自濁液はきつと涙だ

これから訪れる

俺の運命に対しての







あれからちよくちよく師匠とヤツている

さて、今日はどつちで楽しませてもらえるのかな我が弟子い

（やはり師匠は美しい

このアングルを世界エロス百景に是非）



やれやれ性癖の歪んだ弟子の相手をしてあげようかね

！ううおっ、なんだこれ

ストロークに合わせた筋肉の緩急、
挿入時は脱力、排出時は引き締め

肛門が絶妙にエラにからみついてくる
加えて小刻みな腰のひねりもあり油断
したら果ててしまいそうだ

ではそろそろ本気でいこうか

考えるより先に肉棒が腸壁にぎゅうぎゅうと
締め付けられた、と思えば高速のピストンが
加わり肉棒を締め上げた



まずいつ、と思った時には遅かった。
ほぼ暴発気味に彼女の肛内にぶちまけていた

とくとくと

びしゃびしゃ

おやあゝ君にはちよつと刺激が強かったかなあゝ

勝ち誇った様な笑みを浮かべる彼女を見ると

ふつふつと敗北感が湧き出てくる

一矢報いねば、と……





俺は放尿した、彼女の中で。
あの一瞬彼女は俺にとっての便所となった
うまく言葉にたたき起こせないが、
満ち足りた様な一時だった。
あの表情は忘れない

しよゆゆゆ





やはり困った師匠の顔は大好きだ、まる

